

(様式1)

湧教総第494号

令和元年5月30日

文部科学大臣 殿

北海道紋別郡湧別町長 石田 昭 廣

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

湧別町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成28年度～平成30年度（3年間）

(担当)

湧別町教育委員会教育総務課

住所：北海道紋別郡湧別町栄町219番地の1

電話：01586-5-3143

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和元年5月30日開催の教育委員会議において事後評価を実施した。

(2) 評価の方法

施設整備計画の目標における「公立学校の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備」、「地震、津波等の災害に備えるための整備」及び「教育環境の質的な向上を図る整備」に掲げた内容の達成度合いについて評価した。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標を達成するために必要な改築等事業は、全て実施することができた。
特に、平成25年度に実施した耐力度調査によって危険建物となった芭露小学校を湖陵中学校に隣接した位置に移転改築し、芭露小学校の校舎を解体したことで、危険建物の解消を図ることができた。
また、湖陵中学校の大規模改造によって、町内全校の校舎と屋内体育館の耐震化を完了することができた。
なお、平成30年度からは、芭露小学校と湖陵中学校を統合し、本町初の義務教育学校「芭露学園」として開校し、小中一貫教育の推進を図ることができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

施設の老朽化が進んでいる湖陵中学校の校舎及び屋内運動場の外部及び内部の大規模改造を行い、建物の損傷や機能低下を解消し、施設の耐久性の向上を図ることができた。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

過去4度水害の被害を受けた危険建物である芭露小学校の移転改築を行って、危険校舎の解消と水害からの回避を図ることができた。
また、湖陵中学校の大規模改造により、屋内体育館の照明器具及びバスケットゴールの改修を実施し、非構造部材の耐震化を図ることができた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

湖陵中学校の大規模改造により、設備配管の更新のほか、トイレの洋式化や多目的トイレ新設の改修整備を行い、衛生環境の充実を図ることができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

危険建物であった芭露小学校の校舎は、移転改築の翌年に危険改築事業(Ⅱ期)の適用を受けて解体工事を実施した。

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設のとりにわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
芭露小学校(第Ⅰ期工事)	(2)	01	危険改築	校	R	H29.4～H30.2	30.2.21		
芭露小学校(第Ⅱ期工事)	(2)	01	危険改築	校	R	H30.6～H30.12	30.12.12		
湖陵中学校	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	H29.4～H30.2	30.2.21		
湖陵中学校	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	S	H29.4～H30.2	30.2.21		